

学校独自選抜資料の概要

1 実施する学校独自選抜資料等

科名	選抜段階	学校独自選抜資料	実技検査等に関する事前調査票への記載事項
普通	I	実技検査	
芸術	I	実技検査	

2 日程 3月6日(水)

(1) 普通科(野球(男)・サッカー(男)・バスケットボール(男))

実技検査(晴天時・雨天時)

時間	内容	備考
10:00~11:30	全種目共通実技検査(当該種目についての聞き取り)	係の指示に従う。説明及び注意を伝達し聞き取りを行う。
11:30~12:20	昼食	健康状態を確認する。
12:20~12:30	更衣・移動	係の指示に従う。
12:30~13:00	全種目共通実技検査(体操)	全種目共通実技検査(体操)実施上の説明及び注意を伝達し検査を実施する。健康状態を確認する。
13:00~13:05	移動	係の指示に従って種目別実技検査会場に移動する。
13:05~14:35	種目別実技検査	各種目別に説明及び注意を伝達し、準備運動の後、検査を実施する。検査後に整理運動を行い、健康状態を確認する。

(2) 芸術科

ア 音楽専攻

実技検査(晴天時・雨天時)

時間	内容	備考
11:30~12:20	昼食	健康状態を確認する。
12:20~12:30	移動	係の指示に従って検査室に移動する。
12:30~13:20	聴音検査	聴音検査実施上の説明及び注意を伝達し検査を実施する。
13:20~13:50	専攻別検査準備	専攻別検査実施上の説明及び注意を伝達する。練習室に移動し音出しをする。
13:50~14:50	専攻別検査及び全専攻共通実技検査(当該専攻についての聞き取り)	1人約7分で実施する。専攻別検査終了後、一人ずつ聞き取りを行う。

イ 美術専攻

実技検査(晴天時・雨天時)

時間	内容	備考
11:30~12:20	昼食	健康状態を確認する。
12:20~12:25	移動	係の指示に従って検査室に移動する。
12:25~12:35	鉛筆デッサン検査準備	鉛筆デッサン検査実施上の説明及び注意を伝達する。
12:35~14:15	鉛筆デッサン検査	検査を実施する。
14:15~15:20	全専攻共通実技検査(当該専攻についての聞き取り)	鉛筆デッサン検査終了後、一人ずつ聞き取りを行う。

3 学校独自選抜資料の概要

(1) 普通科（野球（男）・サッカー（男）・バスケットボール（男））

実技検査

ア 全種目共通検査

所要時間	検査内容・携行品	場所
3分／1人	1 当該種目についての聞き取り（入学後の活動意欲、中学時代の活動状況、当該種目に対する関心・理解等について聞き取りをする。） 【携行品】上履き	面接検査室
3分／1人	2 体操（ラジオ体操第一（掛け声付きCDによる）をする。） 【携行品】種目別検査の服装、体育館シューズ	体育館2階

イ 種目別検査

種目名	検査内容・携行品
所要時間	
場所【雨天時】	
野球（男）	晴天時・雨天時 1 キャッチボール（2人一組で行う。） 2 ティーバッティング（2人一組で行う。ティー台を使用する。） 3 短距離走（30メートルを2回走る。） ※本校で用意するソフトボール1号球とソフトボール用バットを使用する。 【携行品】体育着（ユニフォーム及び練習着は不可、ジャージは可）、スパイクシューズ、グローブ（硬式用又は軟式用も可）、体育館シューズ
90分	
グラウンド東側 【体育館1階多目的室】	
サッカー（男）	晴天時・雨天時 <フィールドプレーヤー> 1 ボールコントロール（リフティング、対人パスを行う。） 2 1対1の攻防（守備側にパスをしてからリターンパスを受け、1対1の攻防をする。） 3 グループ戦術（スモールゲームをする。） <ゴールキーパー> 1 ステップ、キャッチング、ハイボール（ステップ、キャッチング（シュートストップ）、ハイボールの処理をする。） 2 ゴールセービング（1対1の対応、シュートストップをする。） 3 グループ戦術（スモールゲームをする。） 【携行品】体育着（又はサッカーができる服装）、サッカーシューズ、体育館シューズ、ゴールキーパーはキーパーグローブ
90分	
グラウンド西側 【体育館2階東側】	
バスケットボール（男）	晴天時・雨天時 1 対人パス（2人一組で行う。） 2 ドリブル（コーンを使いドリブルワークを行う。） 3 シュート（コーンスラロームからレイアップシュート、ゴール下シュート、ジャンプシュート、3ポイントシュートを行う。） ※検査での使用球は7号球とする。使用球は、本校で用意する。 【携行品】体育着（又はバスケットボールができる服装）、体育館シューズ（バスケットボールシューズも可）
90分	
体育館2階西側	

(2) 芸術科（音楽専攻、美術専攻）

実技検査

ア 全種目共通検査

所要時間	検査内容・携行品	場所
2分/1人	当該専攻についての聞き取り（入学後の活動意欲、中学時代の活動状況、当該専攻に対する関心・理解等について聞き取りをする。）	音楽室（音楽専攻） 面接検査室（美術専攻）

イ 種目別検査

種目名	検査内容・携行品
所要時間	
場所	
音楽専攻	1 聴音検査（ピアノで弾く8小節の旋律2題（ハ長調、イ短調）を書き取る。） 【携行品】 鉛筆、消しゴム 2 専攻別検査（声楽・ピアノ・器楽・邦楽・作曲、それぞれの専攻別に、ア及びイの2種類の実技検査をする。） ・声楽専攻 ア 「コンコーネ50番」の中から希望する1曲を選び、階名又は母音「ア」で歌唱する。 イ 希望する声楽独唱曲1曲を演奏する。 ・ピアノ専攻 ア 「ツェルニー30番・40番・50番」の中から希望する1曲を選び、演奏する。 イ ピアノソナタまたはソナチネの中から希望する1曲を選び、第1楽章あるいは終楽章のどちらかを演奏する。ただし、緩徐楽章は除く。 ・器楽専攻（ピアノ専攻を除く。） ア 専攻する楽器で、希望する調の音階を2オクターブ上行及び下行で演奏する。速度や形式は自由とする。ただし、打楽器専攻のうち、小太鼓での受検では音階に代わりリズムの初見視奏を行う。 イ 専攻する楽器で、3分程度の希望する器楽独奏曲を演奏する。 ・邦楽専攻 ア 箏・三味線専攻は調弦（調子は当日指定）、篠笛専攻は音階を演奏する。 イ 専攻する楽器で、3分程度の希望する邦楽独奏曲を演奏する。 ・作曲専攻 ア 希望するピアノ曲を1曲演奏する。 イ 3分から5分程度の自作のピアノ曲を演奏する。 〈留意事項〉 ※ 声楽専攻以外は、すべて無伴奏で演奏する。 ※ 別途配布の「音楽実技検査調査票」を入学願書提出時に提出する。声楽専攻の自由曲で伴奏が必要な場合は楽譜を提出する。 ※ 演奏は、すべて暗譜で行い、繰り返しはしない。検査時に演奏する楽曲の楽譜を検査員に渡すため持参する。演奏は、途中で打ち切ることがある。 ※ 声楽専攻のアは、高声・中声・低声用のいずれの楽譜を演奏してもよい。声楽専攻の検査は、すべて検査員が伴奏する。 ※ 打楽器専攻は、小太鼓又はマリンバで演奏する。 ※ 管楽器はフルート、オーボエ、ファゴット、クラリネット、サクソフォン、ホルン、トランペット、トロンボーン、ユーフォニアム、チューバとする。弦楽器はバイオリン、ビオラ、チェロ、コントラバスとする。邦楽器は箏、三味線、篠笛とする。その他の楽器で受検を希望する場合は事前に相談す
聴音検査 40分 専攻別検査 5分/1人	
音楽館 音楽室（検査室） 練習室（音出し室） 合奏室（控室）	

	<p>る。</p> <p>※ 管・弦・打楽器及び邦楽専攻のイの演奏曲は、専攻楽器の独奏用に作曲・編曲され、楽譜が出版されている作品とする。</p> <p>※ 管・弦・打楽器及び邦楽専攻のイの演奏曲は、複数曲を演奏して3分程度とすることができる。</p> <p>※ 邦楽専攻のアの検査及び各専攻の選曲等、詳細については、事前に相談する。</p> <p>※ コントラバス等の大型楽器の貸し出しについては、事前に相談する。</p> <p>【携行品】 楽器及び演奏に必要な付属品、楽譜（検査時に検査員に渡すため。）</p>
美術専攻	
100分	鉛筆デッサン（与えられたモチーフを四つ切り画用紙に鉛筆で描く。）
北館素描室(検査室) 南館面接控室(控室)	【携行品】 鉛筆（H～4B）、消しゴム又は練り消しゴム、カッターナイフ等の鉛筆削り具

4 注意事項

(1) 普通科（野球（男）・サッカー（男）・バスケットボール（男））

ア 実技検査は、当該種目に関する適性、技能、活動意欲を評価します。スピード、距離及びタイムを競うものではありません。

イ 病気・けがなど、健康上の問題がある場合、運動を伴う実技検査は受けられません。

なお、実技検査の追検査は行いません。

ウ 実技検査中の負傷等については会場校が応急措置を行います。運動を伴う実技検査を受検する場合には、傷害保険への加入をおすすめします。

エ 昼食・水筒（飲料）・防寒着等を準備してください。

(2) 芸術科（音楽専攻、美術専攻）

ア 実技検査においては、適性、技能・表現能力等を評価します。

イ 当日、病気等の理由によりやむを得ず欠席した場合は、追検査を実施します。

ウ 実技検査中の負傷等については会場校が応急措置を行います。

エ 昼食・水筒（飲料）を準備してください。

5 問い合わせ先

県立浜松江之島高等学校 電話 053 - 425 - 6020